

令和6年度 第2回高知県食育連携推進協議会

会次第

1 開 会

2 議 事

(1) 第4期高知県食育推進計画の進捗状況について

＜資料1＞

＜資料2＞

＜資料3＞

(2) その他

＜参考資料＞

3 閉 会

日時：令和7年2月17日（月）午後2時30分～4時30分

場所：高知城ホール 2階 大会議室

第4期

高知県食育推進計画

令和6年度第2回食育連携推進協議会 出席者名簿

分野		所属・職名	氏 名 (敬称略)	備 考
消費者			南 まりな	会 場
生産者 事業者	生産者	高知県農村女性リーダーネットワーク	窪田 理佳	会 場
	流通 事業者	JA高知県 総括本部 組織人事部 部長	窪田 廉	会 場
	販売者	株式会社サニーマート 営業企画CR	有光 みちよ	会 場
地域食育活動関係者		高知県食生活改善推進協議会 会長	津野 美也	会 場
		NPO法人地域サポートの会さわやか高知 理事長	三谷 英子	欠 席
		公益社団法人 高知県栄養士会 会長	新谷 美智	会 場
教育・学校関係者		高知縣市町村教育委員会連合会 事務局長 (南国市教育委員会 学校教育課 対策監)	窪田 泰行	会 場
		高知県学校栄養士会 会長	北村 加菜	会 場
		高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会 監事	齋藤 雄也	欠 席
		高知県保育士会 理事	徳平 志保	会 場
学識経験者		高知県立大学健康栄養学部 教授	近藤 美樹	会 場

任期:令和5年5月22日～令和7年4月30日

担当課

部局名等	課名	職名	氏名	備考
健康政策部	薬務衛生課	技 師	小松 美沙希	
文化生活部	県民生活課	主 幹	森田 梢	
農業振興部	農産物マーケティング 戦略課	チーフ（6次産業化担当）	坂田 美佳	
水産振興部	水産業振興課	チーフ（内水面振興担当） 主 事	稲葉 太郎 垣本 琉貴	
教育委員会 事務局	幼保支援課	主任指導主事	二宮 真紀	
	生涯学習課	主 幹	松下 学	
	保健体育課	指導主事	吉良 なおみ	
健康政策部	保健政策課 (事務局)	課 長	田邊 光治	
		保健推進監	酒井 美枝	
		チーフ（血管病対策担当）	濱崎 絹子	
		主 幹	箭野 しづこ	
		主 査	安岡 里緒	

高知県食育連携推進協議会設置要綱

(目的)

第1条 本県における食育の推進を図るため、高知県食育連携推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(任務)

第2条 協議会は、次の事項について協議するものとする。

- (1) 食に関する関係団体等との連携に関すること
- (2) 食育推進計画の推進に関すること
- (3) その他食育の推進に関する必要な事項

(委員)

第3条 協議会の委員は、消費者及び生産者・事業者、地域食育活動関係者、教育・学校関係者、学識経験者をもって構成し、知事が委嘱する。

(組織)

第4条 協議会は、委員12名以内で組織する。

2 協議会には、専門部会を置き、協議することができる。

- (1) 専門部会の委員は、会長が指名して決定する。
- (2) 専門部会は、協議に必要があると認める場合には、必要に応じて委員の出席を求め、助言及び意見を聞くことができる。
- (3) 専門部会で協議し、調整した事項は、協議会へ報告すること。

(会長及び副会長)

第5条 協議会には、会長1名及び副会長1名を置き、委員の互選により選出する。

- 2 会長は、協議会の会務を統括し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代理する。
- 4 専門部会には、会長の指名により部会長1名を置く。
- 5 部会長は、専門部会の会務を統括し、専門部会を代表する。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、2年間とする。

- 2 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 委員は再任することができる。

(会議)

第7条 協議会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議は、委員の3分の2の出席により成立するものとする。
- 3 専門部会の会議は、必要に応じて部会長が招集し、部会長が議長となる。
- 4 委員はやむを得ない事情により会議に出席できない場合は、会長または部会長の了解を得て、代理人を会議に出席させることができる。

(意見の聴取)

第8条 協議会は、必要に応じて助言及び意見を得るため委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、高知県健康政策部保健政策課で行う。

(雑則)

第10条 この要綱で定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附則

- 1 この要綱は、平成19年11月1日から施行する。
- 2 平成18年6月28日から施行の高知県食育推進協議会設置要綱は廃止する。

附則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年3月13日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年8月29日から施行する。

附則

この要綱は、令和4年6月15日から施行する。

第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進

施策目標（令和11年度） ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合：小学5年生・中学2年生：全国平均値以上、高校2年生：80%以上
プロセス指標（令和11年度） ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合：80%（令和9年度） ・生活リズムチェックカードを活用した生活点検の取組への参加園・校の割合：75% ・食に関する指導の年間計画（各学年）を作成している学校の割合（小学校・中学校）：100% ・食生活改善推進協議会が重点校で食育講座を実施した割合：100%

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
（1）基礎的な食に関する知識の習得	【幼保支援課】 ○保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットの配付や学習会を実施 ○取組強調月間の実施（6月・11月） ○取組強調月間の取組に関するアンケートの集計・事業効果の分析 【生涯学習課】 ○生活リズムチェックカードの配布（11月） ○生活リズム名人認定証の送付（通年） ○「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2024」の実施 【保健体育課】 ○栄養教諭・学校栄養職員による食育の実施 ○健康教育の中核となる教員の資質向上のための研修会の実施 ○食育推進重点校における朝食指導を中心にした食に関する指導の実施及び検証 ○ICT教材等を活用した指導の実施 ○指導教材の研究 【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座 ○デジタル化した健康教育副読本の活用 ○保護者や教員等への出前講座	【サニーマート】 ○親子料理教室開催 75組160名参加 【高知県食生活改善推進協議会】 ○地域食育推進事業（食育講座） 対象：小学5年生 内容：健康教育、食の自立を促す調理実習、アンケート実施 【高知県栄養士会】 ○乳幼児健診時の栄養相談 ○赤ちゃん会での栄養相談 ○食育相談 【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○栄養教諭による給食指導 ○学科・領域を活用した授業 【学校栄養士会】 ○朝食アンケートの実施 結果を基にした各学校における取組 ○給食や家庭科・特別活動の時間に栄養教諭による食に関する指導を実施 【高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会】 ○保幼小中高PTAが連携して「早ね早おき朝ごはん」運動を推進
（2）食の実践力の獲得	【水産業振興課】 ○地元食材による魚食調理実習 【水産物外商室】 ○水産物食育推進事業 【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座	【高知県栄養士会】 ○栄養ワンダー・オンライン2024で啓発
（3）食の楽しさ・食事のマナーの定着	【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座	【サニーマート】 ○夏休み企画「サニマでビンゴ」 食品ロス・歯みがき・あいさつなどゲーム感覚でご家族参加型イベント 666名参加 【学校栄養士会】 ○学校給食の時間が楽しく和やかな時間になるような献立等の工夫

令和6年度第4期高知県食育推進計画進捗状況一覧

第2節 健康長寿を実現する食育の推進

施策目標（令和11年度）

- ・1日当たりの食塩摂取量の平均値：8.0g未満
- ・1日当たりの野菜摂取量の平均値：350g以上
- ・1日当たりの果物摂取量100g未満の人の割合：45%以下
- ・適正体重を維持している人の割合（肥満（BMI25以上）の減少）：40歳～69歳男性の肥満者の割合35.0%未満
40歳～69歳女性の肥満者の割合17.0%未満
（やせ（BMI18.5未満）の減少）：20歳代女性のやせの人の割合19.0%未満
- ・よくかんで食べている人の割合：80%以上
- ・20～30歳代の朝食を食べている人の割合：85%以上
- ・65歳以上低栄養傾向（BMI 20以下）の割合：男性10.0%未満、女性17.0%未満
- ・むし歯のない3歳児の割合：92%以上（令和8年度）
- ・12歳の一人平均むし歯数（永久歯）：0.5以下（令和8年度）
- ・自分の歯を有する人の割合：60歳で24本以上80%以上、80歳で20本以上60%以上（令和8年度）

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
(1) 減塩 や野菜摂取 量を満たす バランスの とれた食生 活の実践	【保健政策課】 ○ヘルスメイトによる食育イベントの実施 ・34市町村で実施予定	【サニーマート】 ○毎月の食育活動でバランスを考えた1食分食事提案 【高知県食生活改善推進協議会】 ○若者・壮年期へ減塩、野菜摂取、朝食摂取の啓発 【NPOさわやか高知】 ○健康講座（団体、NPO法人等） 【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○生活リズムチェックカードを活用した取組（食生活の見直し・改善） ○教科・領域を活用した授業
(2) 生活 習慣病の予 防と改善	【保健政策課】 ○健康パスポート事業 ○高知家健康チャレンジ 健康づくり啓発事業による県民への普及啓発 ○健康づくり一ロメモでの広報 ○県内の保健指導従事者を対象とした研修会の開催	【高知県栄養士会】 ○特定保健指導 ・担当者会・ステップアップ研修 ○生活習慣病予防対策栄養講座 ○県民公開講座 ○歯科と栄養連携事業 ○腎臓病料理教室 ○高知市いきいき健康チャレンジ2024に協力 ○栄養ワンダー2024で啓発 ○生涯教育実務研修会 「循環器疾患：心不全について」 「糖尿病と高血圧～その病態と様々な治療薬を理解しよう～」 ○外来栄養食事指導推進事業 ・圏域ごとの連絡会・事例検討会
(3) 健康 寿命を延ば す低栄養の 予防	【保健政策課】 ○低栄養予防レシピの普及啓発 栄養によるフレイル予防の啓発 ○オーラルフレイル予防 オーラルフレイル対策勉強会の開催	【高知県食生活改善推進協議会】 ○食育イベントで低栄養予防の啓発 【NPOさわやか高知】 ○サロンさわやか（居場所）のカフェで食事提供（毎週火曜日） 【高知県栄養士会】 ○高齢者の栄養・食の自立支援事業 ・個別地域ケア会議での栄養・食生活アドバイス ・介護予防事業（オンライン介護予防教室）
(4) 豊かな食生活 のための歯と 口の健康づ くり	【保健政策課】 ○歯と口の健康づくり推進協議会での協議（年2回） ○各圏域での歯科保健地域検討会による検討 ○むし歯予防対策 ○歯周病予防対策	

令和6年度第4期高知県食育推進計画進捗状況一覧

第3節 持続可能な食の理解と継承

施策目標（令和11年度）

- ・県内の食品ロス発生量を令和3年度現状値より5.2%削減：18,652t（令和7年度）
- ・学校給食における地場産物を使用する割合（金額ベース）：60%
- ・直販所売上高：109億円
- ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村災害時保健活動マニュアルの策定状況：34市町村

プロセス指標（令和11年度）

- ・土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座：3回／年
- ・食品ロス問題を認知し、食品ロス削減に取り組む人の割合：90%以上（令和7年度）
- ・食べない食品や利用しない食材等をフードバンク等に寄附する人の割合：5.1%以上
- ・消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数：90回以上（令和8年度）
- ・消費者を対象とした食品表示に関する講習回数：10回以上（令和8年度）
- ・意見交換会（リスクコミュニケーション）の開催：5回以上（令和8年度）

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
（１）食への感謝や食文化の継承	【農産物マーケティング戦略課】 ○土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座を開催 ○新たな土佐の料理伝承人の選定 【保健政策課】 ○ヘルスマイトによる食育講座や食育イベントなどで地域食材や料理の紹介	【農村女性リーダーネットワーク】 ○中部地区において、高校で伝統料理講習会を実施 ○東部地区で伝承講座の実施 【サニーマート】 ○郷土料理教室・梅酒教室など ○行事食やいわれ 関連レシピ・POP 【NPOさわやか高知】 ○食文化に関する講座（専門学校・大学） ○大学生・子ども食堂への食材支援 ○行政・NPO・関係団体等と連携し郷土料理伝承講習会 ○和食文化研修の開催 ○酢みかんと土佐ずし文化の啓蒙活動 ○高知の食文化に関して、新聞・テレビ・ラジオ・雑誌・SNSでの発信、執筆など 【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○学校給食週間を通じた郷土料理の伝承 【学校栄養士会】 ○高知県の食文化について研修を実施し、学校給食や授業を通して児童生徒に伝える
（２）環境に配慮した食育の推進	【農産物マーケティング戦略課】 ○量販店バイヤーなどによる産地視察及び一般消費者向けイベントでの環境保全型農業の紹介 ○環境保全型農業に係る広報素材等を活用した販促活動でのPR 【県民生活課】 ○フードドライブ活動啓発動画制作 ○食品ロス削減等に関する県民意識調査 ○てまえどり啓発 ○デジタルサイネージ広報 ○小学校での出前講座 ○啓発チラシ作成・配布 ○食品ロス実態調査 ○食品ロス削減月間（10月）に集中した啓発	【サニーマート】 ○10月食品ロス月間企画→防災備蓄食寄贈 - 食品ロス削減企画→こども食堂寄付 【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○「残食0」に向けた取組（SDGSの視点で） ○「全国学校給食週間」（1月）地元食材を生かした学校給食、減農薬米の使用

基本方針	担当課	委員
(3) 食の安全・安心の確保	【薬務衛生課】 ○食品安全に関する情報の提供 ○食品表示の普及啓発 ○意見交換によるリスクコミュニケーションの推進	【サニーマート】 ○社内の部署毎で勉強会（衛生・品質管理・表示法等）
(4) 地産地消の推進	【農産物マーケティング戦略課】 ○直販所維持に向けた経営力強化のための直販所間取引の仕組みづくり ○直販所の経営発展に向けたアドバイザーの派遣 ○直販所における農産物等の事故防止に向けた農林水産物直販所「安心係」養成講座の開催 【水産漁業振興課・漁港漁場課】 ○地元食材による魚食調理実習 【水産物外商室】 ○「今日はさかなにしよう」推進パートナー店をはじめとする県内量販店、小売店と連携する取組を継続して実施 【保健体育課】 ○関係機関に取組依頼及び周知 ○地場産物活用割合60%（金額ベース）を目指した献立の実施 ○取組事例の報告	【サニーマート】 ○地元生産者様による料理教室 【JA高知県】 ○広報誌にて、地元農畜産物の理解促進 ○JAグループで「国消国産」の取組を推進 ○JA直販所を通じて、国消国産・地産地消の推進、地域農業の情報発信、生産者と消費者の交流を図る 【NPOさわやか高知】 ○山菜・梅・柚子・こんにゃく等の収穫・加工体験 【学校栄養士会】 ○「食育月間」「食育の日」「高知の食べものいっぱい入っちゃう日」などを活用し地場産物を積極的に活用 ○学校給食を「生きた教材」として、地場産物や郷土料理への理解を深める取組を実施
(5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	【保健政策課】 ○災害時栄養・食生活支援活動研修会の開催 ○高知県南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村保健活動ガイドラインの改定支援 ○災害時保健活動情報伝達訓練での活動マニュアルの検証	【サニーマート】 ○ローリングストック ○災害時の調理レシピ ○地域ヘルスメイト様による災害時の備え・防災食の紹介・試食など 【高知県栄養士会】 ○災害時食支援体制整備事業 ・JDA-DAT高知チームスタッフ養成・スキルアップ研修 ・JDA-DATリーダー育成研修会 ・県の南海トラフ地震対策情報伝達訓練に合わせてJDA-DAT応援要請訓練の実施 ・防災イベントへの参加 ・高知県との災害協定に基づく情報交換会 ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルの充実（アクションカードの作成） 【高知縣市町村教育委員会連合会】 ○「防災給食」の実施（9月）

第4節 食を育む環境づくり

施策目標（令和11年度）

- ・食生活改善推進員の数：1,300人維持
- ・食育に関心を持っている人の割合：全国平均値以上
- ・1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数（月平均人数）：23,000人

プロセス指標（令和11年度）

- ・減塩プロジェクト参加企業数：40社
- ・食育月間の取組：70回
- ・食育の日の取組：15回
- ・やさいの日の取組：10回

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
（１）食育に関する人材育成	【保健政策課】 ○食生活改善推進員養成講座の開催 ○会員増に向けて協議 ○行政栄養士人材育成ガイドラインに基づく人材育成研修会の開催（新任期・中堅期・全対象）	【JA高知県】 ○第5期親子あぐりスクール 【サニーマート】 ○毎月の食育担当者定例会議にて、食材や料理について勉強会の実施 ○社内食育活動発表大会開催 【高知県栄養士会】 ○生涯教育実務研修会の開催 ・「栄養の日・栄養週間」の啓発 【高知市町村教育委員会連合会】 ○栄養教諭を目指す学生教育実習の受け入れ 【学校栄養士会】 ○栄養教諭等の資質向上のための研修（年/3回） ○メンター制度の実施 【県保育士会】 ○第57回全国保育士会研究大会（in高知） 子どもの食育の重要性を共有し、食育推進体制の整備や職員の意識向上、質の向上に努めた
（２）企業や関係団体などとの連携	【保健政策課】 ○高知家健康チャレンジ(9月)	【JA高知県】 ○第5期男の料理教室 【サニーマート】 ○県栄養士会・高知市と連携イベント等開催 【NPOさわやか高知】 ○行政・NPO法人・関係団体等と連携して、郷土料理伝承講習会 【高知県栄養士会】 ○栄養ワンダー2024(7/1～8/31) ・「高知市いきいき健康チャレンジ2024」 応援講座栄養編 ○加工食品の栄養成分値算定 ・栄養成分表示研修 ・消費者団体等との意見交換会 【高知市町村教育委員会連合会】 ○学校給食運営委員会・学校給食アドバイザー会議の開催
（３）県民運動の推進	【保健政策課】 ○食育月間等における取組調査 ○食育活動の実績把握 ○食育月間・食育の日・やさいの日にあわせた食育イベントの実施 ○「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2024」への参加協力	【NPOさわやか高知】 ○高知の食文化に対して、テレビ・ラジオ・雑誌・SNSでの発信、執筆等
（４）デジタル化への対応	【保健政策課】 ○朝食かんたんレシピのHP掲載 ○高知家健康パスポートアプリを活用した定期的な健康情報発信	【サニーマート】 ○高知家健康パスポートアプリの活用 ・県下店舗へ毎月特典ご利用結果報告 ・料理教室の案内時にアプリ・特典の説明など 【学校栄養士会】 ○指導用デジタル教材や指導の実践事例を共有し、指導の充実を図る

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【幼保支援課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【プロセス指標】(令和9年度) ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合： 80 %			
【プロセス指標】(令和6年度) ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合： 55 %			
		<R4> 35.4% (97/274園)	<R5> 45.5% (122/268園)
【今年度の取組目標】 ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会を実施した保育所・幼稚園等の割合： 55 %		直近の実績値(R6年度)	
		89.6%	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
食育	・3歳児保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットの配付や学習会を実施 ・取組強調月間の実施(6月・11月) ・基本的生活習慣に係る親育ち支援研修保護者講話の実施 ・取組強調月間の取組に関するアンケートの集計・事業効果の分析	・3歳児の保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットを送付(5月) ・基本的生活習慣に係る親育ち支援保護者研修の実施(5月～) ・取組強調月間実施(6月・11月) ・取組強調月間の取組に関するアンケートの実施(8月)及び集計 ・事業効果の分析	【課題】 ・各研修での周知により、保育者の意識と学習会の必要性は向上しているが、保護者への周知・啓発内容については工夫が必要である 【今後の取組】 ・基本的生活習慣の定着への意識の高まりから、園行事等を活用した学習会が昨年度よりも増えてきているため、さらに学習会実施の啓発を継続していく (学習会：R2:45園、R3:59園、R4:97園、R5:122園、R6:240園)

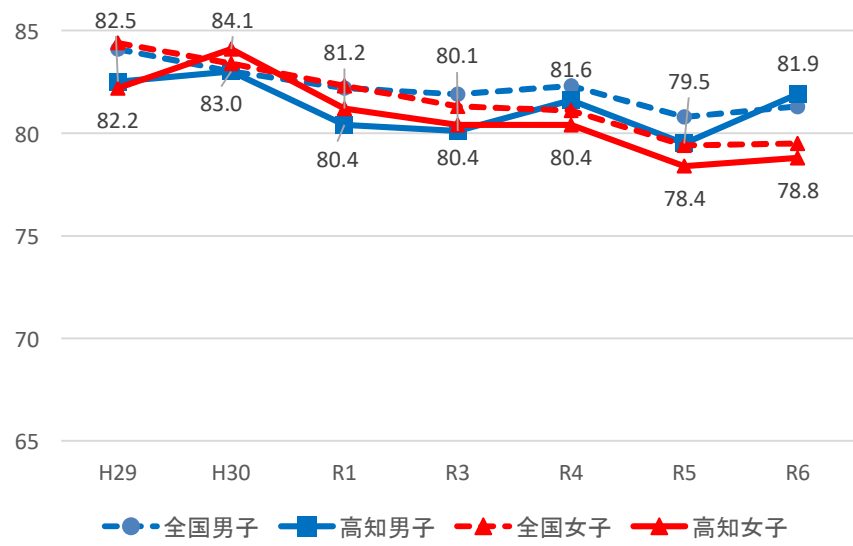
令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【生涯学習課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【プロセス目標】(令和11年度) 生活リズムチェックカードを活用した生活点検の取組への参加園・校の割合: 75%			
【プロセス指標】(令和6年度) 生活リズムチェックカードを活用した生活点検の取組への参加園・校の割合: 65.8%			
		<R4> 61.9% (301園・校)	<R5> 57.7% (281園・校)
【今年度の取組目標】 生活リズムチェックカードを活用した生活点検の取組への参加園・校の割合: 65.8%		直近の実績値(R5年度) 保育所・幼稚園 参加園・所数 181／300 参加割合 60.3% 小学校、義務教育学校 参加学校数 100／187 参加割合 53.5% 総取組園・校 参加数 281／487 参加割合 57.7%	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
生活点検の取組等	・啓発用キャラクターツールの貸し出し(通年) ・生活リズムチェックカードの配布(4・5歳児のみ)(11月) ・生活リズム名人認定証の送付(通年) ・「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2024」を実施(1月頃予定)	・県内小・中学校へ、今年度の取組方法について文書送付(4月) ・生活リズムチェックカード配布(4・5歳児のみ)(11月)	
		【成果と課題】 ・取組参加園・校数 94 (12月時点) 【今後の取組】 ・生活リズムチェックカードの取組について、これまでの取組を継続しつつ、活用促進に向けた周知の充実などを検討する。	

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

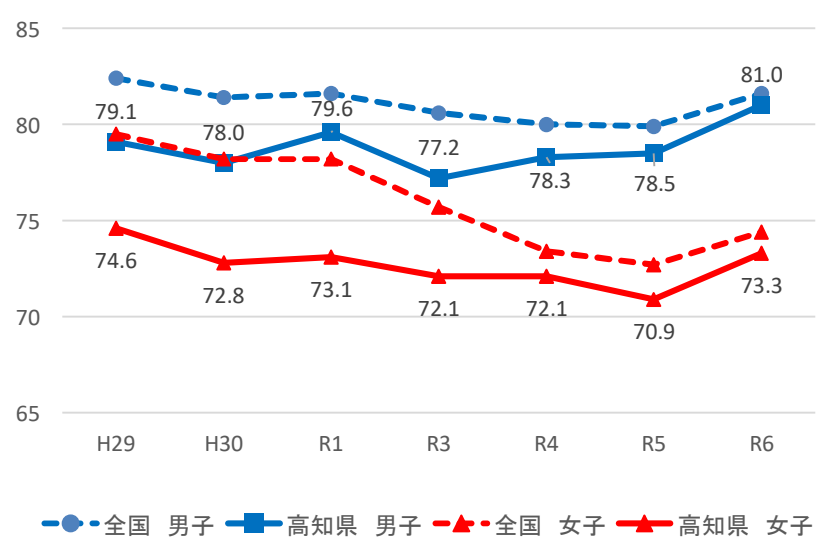
		担当課	【保健体育課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【施策目標】（令和11年度） ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合：小学5年生全国平均値以上、中学2年生全国平均値以上、高校2年生80%以上			
	<R4> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.6% (全国82.3%) 女子80.4% (全国81.1%) 中2 男子78.3% (全国80.0%) 女子72.1% (全国73.4%) 高2 男子75.0% 女子76.0% ・指導計画 99%	<R5> ・朝食を毎日食べる 小5 男子79.5% (全国80.8%) 女子78.4% (全国79.4%) 中2 男子78.5% (全国79.9%) 女子70.9% (全国72.7%) 高2 男子73.0% 女子69.0% ・指導計画 91.8%	<R6> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.9% (全国81.3%) 女子78.8% (全国79.5%) 中2 男子81.0% (全国81.6%) 女子73.3% (全国74.4%) ・指導計画調査実施前
【プロセス指標】(令和11年度) ・食に関する指導の年間計画(各学年)を作成している学校の割合(小学校・中学校):100%			
		<R4> 99%	<R5> 91.8%
【今年度の取組目標】 ・食に関する指導の全体計画①②(食に関する指導の手引き-第二次改訂版-)の作成状況を把握し、研修会等で全体計画の必要性について周知する。 ・食育重点校における朝食指導を中心とした食に関する指導の取組の実施。		直近の実績値(R6年度) ・朝食(R6) 小5 男子81.9% 女子78.8% 中2 男子81.0% 女子73.3% 高2 男子 % 女子 % ・指導計画(R6) 調査実施前	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
朝食に関する取組	○栄養教諭・学校栄養職員による食育の実施 ○健康教育の中心となる教員の資質向上のための研修会の実施 ・食育・学校給食推進研修会(栄養教諭・学校栄養職員研修会) ・学校保健・健康教育推進研修会(養護教諭・保健主事研修会) ○食育推進重点校における朝食摂取率向上に向けた取組 ○ICT教材等を活用した指導の実施 ○指導教材の研究	○朝食アンケートの分析、ICT教材等を活用した授業の実施 ○健康教育の中核となる教員の悉皆研修(講演・協議等) 食育・学校給食推進研修会 9/13 学校保健・健康教育推進研修会 11/26 ○食育推進重点校決定(2校) ・食に関する指導の全体計画に基づき、朝食指導を中心とした食に関する指導の実施及び検証。 ・生活リズムチェックカード等、アンケート調査実施に向けた事前指導 ・食生活改善推進員との連携 ・ICT教材等を活用した指導の実施 ・指導教材の研究	
		【成果と課題】 ・食に関する指導の全体計画の作成の必要性や各校の実態に沿った指導の実施、ICT教材の活用について周知した。 ・食育推進重点校においては、児童の実態をもとに指導計画を作成し、関係機関と連携を図りながら、取り組むことができた。 【今後の取組】 ・食育推進重点校での実践を検証し、栄養教諭・学校栄養職員等に周知することで、各学校での実践につなげていく。	
年間指導計画作成の推進	○食に関する指導の全体計画の作成状況 R5年度 小学校 91.9% 中学校 91.4 % 特別支援学校 100 % 全体 91.8 % ○「食に関する指導の実施状況調査」の実施	○食に関する指導の全体計画が作成されていない学校に対し、市町村(学校組合)教育委員会を通じて、作成を依頼。 全体計画の様式や作成手順を送付し、作成を促す。	
		【成果と課題】 ・全体計画は概ね作成できている。 ・作成した全体計画が各学校の課題や児童の実態に応じたものになっているか、研修等を通して周知を図った。 【今後の取組】 ・食に関する指導の全体計画が作成されていない市町村(学校組合)立学校に対し、市町村(学校組合)教育委員会を通じて、作成を促す。	

朝食を毎日食べる児童の割合（小学5年生）



出展：文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

朝食を毎日食べる生徒の割合（中学2年生）



出展：文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【水産業振興課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【今年度の取組目標】 水産業関係団体等と連携し、調理等の体験学習や出前授業を行う。		<R5> 小学校(延べ19校) 625名 中学校(延べ8校) 195名 その他福祉施設等 (延べ3箇所)37名	
		直近の実績値 (令和6年度)	
		小学校(延べ14校)372名 中学校(延べ6校) 153名 その他福祉施設等(延べ1箇所) 4名	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
魚食普及活動	○地元食材による魚食調理実習(計画) 【室戸、中央、清水、宿毛】 小学校(延べ17校) 中学校(延べ5校) その他福祉施設等(延べ3箇所)	◆地元食材による魚食調理実習(実績) 【室戸】 小学校(4校)102名 【中央】 小学校(1校)59名 【宿毛】 小学校(9校)211名 中学校(6校)153名 【清水】 その他福祉施設等(1箇所) 4名	
		【成果と課題】 ○成果:実施後のアンケートにて、「今後も続けるべき」「家での魚食の割合を増やしたい」との声が上がった。また、料理教室では、1人1匹ずつ魚を捌き、調理してもらうことで、正しい魚の調理方法や地元でとれた魚のおいしさを知ってもらうことができた。 ○課題:実施主体となる漁業者の高齢化や人材不足があげられる。また、以前から毎年行っている学校や漁業者の親族がいる学校からの体験の要望は届くが、それ以外の学校における需要の掘り起こしが困難。 【今後の取組】 【中央】 小学校(2校)※2月実施予定 【宿毛】 中学校(1校)※1月末実施予定 【清水】 その他福祉施設等(1校) ※1月実施予定 高校(2校)※2月実施予定	

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

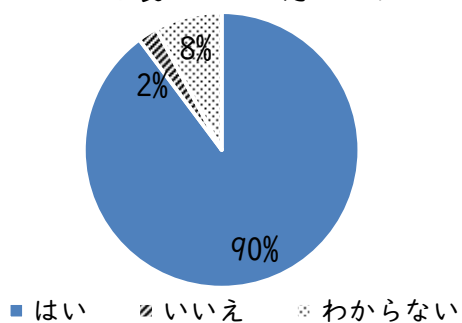
		担当	【水産物外商室】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【今年度の取組目標】 ・地域の鮮魚店等と連携し、学校給食の場を活用した調理等の体験学習や出前授業を10回以上実施。			<R5> 15校 15回
			直近の実績値 (令和6年度)
			令和6年度食育事業開催校 13校 開催回数13回
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
魚食普及活動	□水産物食育推進事業 ・(公財)高知県学校給食会に委託し、県内の小中学校などで食卓にありがたい県内水産物を素材に、調理実習を行う体験型出前授業を実施。講師には地域の鮮魚店等の従事者を招へい。 ・実施回数10回以上を予定。	・6月29日(土)檮原中学校 ・7月12日(金)浦ノ内中学校 ・10月11日(金)斗賀野小学校 ・10月11日(金)長岡小学校 ・10月18日(金)東津野中学校 ・10月23日(水)岡豊小学校 ・10月28日(月)檮原小学校 ・10月30日(水)中村南小学校 ・10月31日(木)加茂小学校 ・11月18日(月)介良小学校 ・11月19日(火)旭小学校 ・11月26日(火)羽根小学校 ・12月3日(火)室戸小学校 計13校、493名	【課題】 ・より家庭で取り入れやすいレシピの提供が求められている。 【今後の取組】 ・昨年度と同様に食育事業を実施。 ・関係者との調整のうえ、限られた予算の中で、家庭で取り入れ可能な県水産物のレシピを取り入れ、家庭での魚食普及を図る。 ・2月21日(金)宇佐小学校(予定)

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

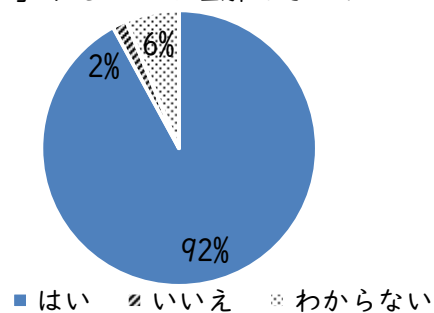
		担当課	【保健政策課】
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P30～P33
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着			
【施策目標】(令和11年度)(再掲) ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合：小学5年生全国平均値以上、中学2年生全国平均値以上、高校2年生80%以上			
	<R4> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.6% (全国82.3%) 女子80.4% (全国81.1%) 中2 男子78.3% (全国80.0%) 女子72.1% (全国73.4%) 高2 男子75.0% 女子76.0%	<R5> ・朝食を毎日食べる 小5 男子79.5% (全国80.8%) 女子78.4% (全国79.4%) 中2 男子78.5% (全国79.9%) 女子70.9% (全国72.7%) 高2 男子73.0% 女子69.0%	<R6> ・朝食を毎日食べる 小5 男子81.9% (全国81.3%) 女子78.8% (全国79.5%) 中2 男子81.0% (全国81.6%) 女子73.3% (全国74.4%) ・指導計画調査実施前
【プロセス指標】(令和11年度) ・食生活改善推進協議会が重点校*で食育講座を実施した割合：100% *教育委員会の把握による			
		<R5> 37.5%	<R6> 66.7%
【今年度の取組目標】 ・食生活改善推進協議会が重点校*で食育講座を実施した割合50%以上		直近の実績値(R6年度) ・食育講座実施回数115回(34市町村) 実施割合：50%(公立小学校)	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
食育講座	○食生活改善推進協議会による食育講座 ・実施回数の決定(4月) ・食育講座教材の作成、印刷(5月) ・課題校(朝食摂取率が低い)への事業実施協力依頼(10校) ・保護者への朝食摂取リーフレット作成、配布 ・食育講座の開始(6月～) ・食育講座充実のための研修会の実施(9/9) ・理事会において進捗状況の確認(11月) ・アンケート集計し事業効果の分析(2月)	○食生活改善推進協議会による食育講座 ・34市町村115回実施 ・課題校(10校)での実施及びアンケート集計 ・食育講座充実のための研修会(9/9 125名) ・保護者へ朝食摂取リーフレットを配布 ・教委と連携し、食育推進重点校(2校)において、学校での食に関する指導の年間計画の中で、食育講座を実施していくことを確認	
		【成果と課題】 ・課題校(10校)での実施ができた。アンケート結果から、講座及び調理実習等体験型の食育により、朝食の大切さや感謝の気持ちを醸成できた。 ・子どもの食生活は保護者から影響を受けるため、保護者世代に向けた働きかけが必要 【今後の取組】 ・高知家健康チャレンジの中で、保護者世代をターゲットにした朝食摂取に関する広報を行う。	
健康教育	○デジタル化した健康教育副読本の活用 ・小学校・中学校・高校におけるデジタル化した健康教育副読本の活用 ・学校関係者への健康教育推進についての周知 ○保護者や教員等への出前講座	・副読本データの作成・周知(6月) ・健康教育推進研修会での健康教育推進の周知(11月) ・子どもの健康的な生活習慣支援講師派遣事業による講師派遣(随時)2件	
		【成果と課題】 (成果) 副読本データの周知(6月)や健康教育推進研修会での副読本の周知を行った。講師派遣はR6.11月末時点で2件の申込みがあった。 (課題) 望ましい生活習慣の実践につながるよう、健康教育副読本の効果的な活用を継続し、家庭や地域と連携した取組が必要。 【今後の取組】 これまでの取組を継続しつつ、活用促進に向けた周知の充実などを検討する。	

【課題校へのアンケート結果】

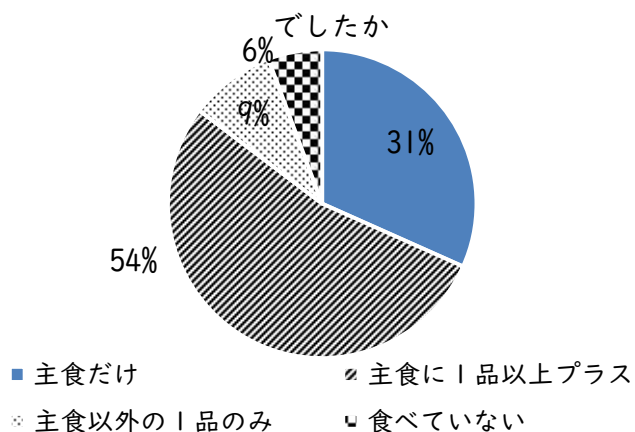
「食育講座」を受けて、朝ごはん
を食べたいと思ったか



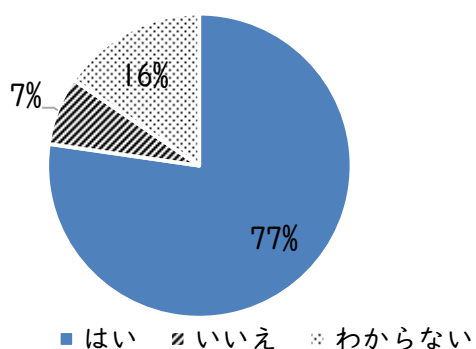
朝ごはんは目覚ましスイッチを
「オン」することを理解できたか



今日の朝食はどのような組み合わせ



講座で習った料理をお家で作ってみよう
と思ったか



【ヘルスメイトの意見】

- ・ 苦手な食材がある子もいたが、残さず食べることができていたので、調理の仕方によっては食べられるようになると知ることができたと思う。
- ・ 朝ご飯を食べる習慣がない児童からもこれからは食べたいという感想があり、家庭でも意識してくれそうだと感じた。
- ・ 自分で作った方がおいしく感じ、いっぱい食べられたと児童が言っていたので、自分で作ることで児童の心境に新たな発見や変化を感じることができたと思う。
- ・ 調理に積極的に取り組めており、家庭でもお手伝いするなどきっかけになるのではないかと思う。

【保護者への朝食摂取リーフレット】

毎日

保護者の皆さまへ

食べていますか？朝ごはん

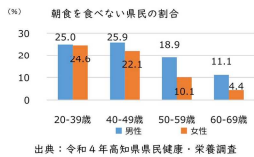
- ① 保護者の皆さまが1日を元気に過ごすために、朝ごはんがとても大切です！
～若い世代で朝食を食べない方が増えています！～

高知県では、若い世代（20歳～49歳まで）ほど、朝食を食べない傾向にあります。
朝食を食べる習慣は、心や身体の健康維持に関係しています。朝食を食べると、体内のリズムが整い、やる気がアップし、集中力が高まります。また、健康的な生活習慣は、将来の生活習慣病予防にもつながります。

本日、学校で生活習慣に関する健康講座を実施しましたが、子どもの生活習慣は保護者の影響を大きく受けます。まずは大人から朝食を食べる習慣について考え、実践してみませんか。

朝食の摂取状況

高知県の若い世代（20歳～49歳まで）で、朝食を「週4～5日食べない」「ほとんど食べない」人の割合は、25%前後と、4人に1人が朝食を毎日食べていない状況です。



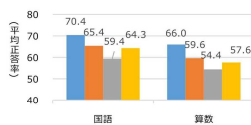
体内リズムと身体の状態



朝食の効果

- ★ 集中力が上がり、仕事や勉強の効率アップが期待できる。
◎小学生への調査では、毎日食べる子どもほど正答率が高くなっています。
- ★ 体温が上がり、基礎代謝量がアップ
◎肥満の予防につながります。
- ★ 腸を刺激し、便秘がよくなる。

高知県小学6年生の朝食と学力（平均正答率）との関係



朝食摂取の工夫については裏面へ

朝食摂取のための工夫

- ① 朝食を欠食しがちな場合には、まずは、その理由をチェックしてみて、摂るための工夫を考えてみませんか。

☐ 朝食を食べる習慣がない

- ➡ 1 毎日の食生活を見直して、3食（朝食、昼食、夕食）をきちんと食べるという意識を持ってみましょう。

☐ 朝食を食べる時間がない

- ➡ 2 おにぎりや果物など簡単なものを食べることでOK。すぐに食べられるもの（パン、チーズ、ヨーグルト、野菜ジュース、シリアルなど）を用意しておき、1品でも食べてみることから始めてみましょう。



☐ 食欲がない

- ➡ 野菜ジュースやヨーグルトなど食べやすいものを食べてみる。



- ② 夕食が遅いと空腹を満たすため多量に食べてしまい、翌朝の食欲低下の原因になります。仕事等で夕食が遅くなってしまう場合には、夕方におにぎりなど主食のもの（エネルギー源となる炭水化物が多いもの）を摂り、帰宅後に主菜などのおかず（たんぱく質やビタミン、ミネラルを多く摂れるもの）を摂る（分食）など工夫してみましょう。

- ③ 朝食を食べる習慣がついてきたら、

- ➡ 3 品数を増やし、主食・主菜・副菜を揃えて、食事の内容を充実していくことが理想です。



- ★ 朝食を摂るための 3 ステップで、朝食内容を充実させましょう。

- 3 品数を増やし、栄養バランスを考える
2 習慣を定着させる
1 朝食を食べる習慣をつける

「おすすめ簡単レシピ」を県ホームページに掲載。右の二次元バーコードから読み取れます。



高知県教育推進計画

高知県健康政策部保健政策課
〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号
TEL：088-823-9648 FAX：088-823-9137

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】
第2節 健康長寿を実現する食育の推進		計画冊子	P34～P38
(1)減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2)生活習慣病の予防と改善 (3)健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4)豊かな食生活のための歯と口の健康づくり			
【施策目標】(令和11年度) ・1日当たりの食塩摂取量の平均値:8.0g未満 ・1日当たりの野菜摂取量の平均値:350g以上 ・1日当たりの果物摂取量(100g未満の人の割合):45.0%以下 ・適正体重を維持している人の割合 (肥満(BMI25以上)の減少)(やせ(BMI18.5未満)の減少) 40歳～69歳男性の肥満者の割合35.0%未満 40歳～69歳女性の肥満者の割合17.0%未満 20歳代女性のやせの人の割合20.0%以下 ・よくかんで食べている人の割合:80%以上 ・20～30歳代の朝食を食べている人の割合:85%以上 ・65歳以上低栄養傾向(BMI20以下)の割合:男性10.0%未満、女性17.0%未満 ・むし歯のない3歳児の割合:92%以上(R8年度) ・12歳の1人平均むし歯数(永久歯):0.5本以下((R8年度) ・自分の歯を有する人の割合:60歳で24本以上80%以上、80歳で20本以上60%以上(R8年度)		直近の実績値<R4> ・食塩摂取量:9.0g ・野菜摂取量:274g ・果物摂取量(100g未満の人の割合):56.6% ・適正体重を維持している人の割合(肥満(BMI25以上)の減少) 40歳～69歳男性の肥満者の割合39.5% 40歳～69歳女性の肥満者の割合19.1% 20歳代女性のやせの人の割合20.0% ・よくかんで食べている人の割合77.3% ・朝食を食べている人の割合20～30歳代:男性67.6%女性63.2% ・65歳以上低栄養傾向(BMI20以下)の割合 男性10.7%、女性18.4% ・むし歯のない3歳児の割合:89.0% ・12歳の1人平均むし歯数:0.50本 ・自分の歯を有する人の割合:60歳で24本以上70.1%、80歳で20本以上56.7%	
【今年度の取組目標】 ヘルスメイトによる食育イベントを34市町村で実施		直近の実績値(R6年度) 食育イベント 34市町村46回3,808人に啓発	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(G・A)
食生活の実践	○ヘルスメイトによる食育イベント ・34市町村で実施	○ヘルスメイトによる食育イベント ・若者・壮年期世代へ朝食摂取、減塩、野菜摂取の啓発 ・高齢者には低栄養予防レシピの啓発 計34市町村46回3,808人に啓発	【成果と課題】 ・体験型のイベントにより、食育への関心を高めた。 【今後の取組】 ・継続して実施し、食への意識を向上させる。
	○健康パスポート事業 高知家健康パスポートアプリ内で「野菜摂取を増やす」等の健康チャレンジ目標を立てて自己管理を支援するとともに、健康クイズにより楽しみながら生活習慣に関する知識を増やす。 ○高知家健康チャレンジ(9月) ・健康づくり啓発事業による県民への普及啓発(CM放送、チラシ配布) ○健康づくりひとくちメモでの広報	○健康パスポート事業 ・健康チャレンジ目標による自己管理支援 ・健康クイズによる生活習慣に関する知識習得(クイズ満点者グリーンポイント1ポイント取得) ○高知家健康チャレンジ ・高知家健康チャレンジによる普及啓発CM・チラシ・ポスター等の配布による周知啓発を行うとともに、タッチポイントを増やすため、量販店、コンビニ、飲食店等で野菜摂取等に関する啓発を実施予定(量販店等の関連商品に健康パスポートヘルシーポイントが取得できるシールを貼付、特設コーナー・POP等の設置、販促チラシへの掲載等)県と連動した取組として、市町村からの周知啓発を実施 ○健康づくりひとくちメモでの広報 ・健康づくりひとくちメモによる減塩・野菜摂取の啓発:8回(R7.1月末時点)	【成果と課題】 ○高知家健康チャレンジ 総合的な啓発により健康づくりへの関心を広めることにつながったが、官民協働による生活習慣病予防の総合的な普及啓発を拡大し、さらなる意識の向上・行動変容につなげていく必要がある。 ○健康づくりひとくちメモでの広報 多くの県民の視聴が得られる情報番組により健康づくりへの関心を広めることにつながった。 【今後の取組】 ○高知家健康チャレンジ 量販店や事業所等とのコラボ企画を拡大し、高知家健康パスポートアプリと連携した取組(楽しみながら生活習慣病の改善ができるイベントやキャンペーンの増加)により県民の健康づくりに関するモチベーション向上につなげていく。 ○健康づくりひとくちメモでの広報 啓発を継続し、健康づくりへの関心を広める。

	今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定 (C・A)
	○県内の保健指導従事者を対象とした研修会の開催	○特定保健指導従事者育成研修会(初任者編)の開催(6/24)	【成果と課題】 ○県内の保健指導従事者を対象とした研修会の開催 ・栄養・食生活に関する保健指導について知識を深めることができ、保健指導従事者の資質向上につながった。 【今後の取組】 ○県内の保健指導従事者を対象とした研修会の開催 ・引き続き研修会を開催し、保健指導従事者の資質向上を図る。
低栄養予防	○低栄養予防レシピの普及啓発 ・食育イベントでの低栄養予防レシピを活用した普及啓発(6月～) ○オーラルフレイル予防 ・オーラルフレイル対策勉強会の開催	○低栄養予防レシピの普及啓発 ・事業説明の実施(5/28) ・普及啓発(34市町村46回1,504人)アンケート実施及び集計 ・フレイルという言葉や内容を知っている46.4% 言葉だけ知っている15.3% 言葉や内容も知らない38.3% ・フレイル予防には十分なたんぱく質の摂取が必要であることを知っている52.3% 知らない27.1% ○オーラルフレイル予防 ・歯科保健地域連絡会や健康増進担当者会等で通いの場等でできるオーラルフレイル予防マニュアルの周知 ・市町村に昨年度作成した通いの場等でできるオーラルフレイル予防マニュアル活用状況調査の実施 ・オーラルフレイル対策勉強会の開催(1/21予定)	【成果と課題】 ・フレイルの認知度等について把握することができた。フレイルへの関心は高く、たんぱく質の摂取と共に、多く含まれる食材の周知が必要。 【今後の取組】 ・フレイル予防の継続した啓発と共に、たんぱく質が適切に摂取できるよう啓発していく。 ○オーラルフレイル予防 【成果と課題】 ・18自治体でマニュアルを活用したオーラルフレイル予防対策が実施されている。さらに多くの自治体で活用いただけるよう、引き続き周知が必要 【今後の取組】 ○オーラルフレイル予防 ・オーラルフレイル対策勉強会の開催 ・マニュアルについて引き続き周知を行う
歯と口の健康づくり	○歯と口の健康づくり推進協議会での協議(年2回) ○各圏域での歯科保健地域連絡会による検討 ○むし歯予防対策 ○歯周病予防対策	○歯と口の健康づくり推進協議会での協議(7/22、第2回を2～3月開催予定) ○各圏域での歯科保健地域連絡会による検討(10/10、10/23、12/11、12/12、1圏域2～3月開催予定) ○むし歯予防対策 ・3施設で新たにフッ化物洗口を開始。また、年度内に2施設開始予定。 ○歯周病予防対策 ・健口DAYの開催(日程:11/23、参加者:147名) ・歯周病予防啓発CMの放送(12下旬～3月) ・事業所での歯周病保健指導ができる歯科衛生士の育成研修会を実施(7/14、8/4AM・PM) ・健診会場での歯科保健指導を15回実施	【成果と課題】 ・子どもの一人平均むし歯、歯肉炎罹患率は減少 ・歯科医院に通っていない方に対して、歯科健診の重要性等について周知ができた。 【今後の取組】 ・フッ化物洗口未実施施設への実施開始を支援、既に実施している施設へフォローアップ ・ブラッシングの重要性を啓発し、むし歯及び歯肉炎の予防 ・健口DAY等による、働き盛り世代への歯周病予防対策

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【農産物マーケティング戦略課】	
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44	
(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組				
【施策目標】(令和11年度) 直販所売上高: 109億円			<R3> 直販所売上 102.3億円	<R4> 直販所売上 102.8億円
【プロセス指標】(令和6年度) 土佐の料理传承人による郷土料理伝承講座の実施回数: 3回／年			<R4> 3回	<R5> 3回
【今年度の取組目標】 土佐の料理传承人による郷土料理伝承講座の開催: 3回			直近の実績値(R5年度)	
			3回開催、30名参加 (対象: 小中学校栄養教諭、 高等学校家庭科教諭)	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)
食文化の継承	○土佐の料理传承人による郷土料理伝承講座を開催(6回) ※伝承効果を高めるため、受講対象を拡大(農村女性リーダー等を追加) ○新たな土佐の料理传承人の選定	・郷土料理伝承講座 8/23(南国市) 大豊町の郷土料理(参加13名) 11/24(東洋町) 東洋町の郷土料理(参加13名) (今後の予定) 1/18(四万十町) 四万十町の郷土料理 2/2(四万十市) 宿毛市の郷土料理 2月、3月 2回 高知市 ・新たな土佐の料理传承人、土佐の料理传承人が作る郷土料理の選定募集 8/15～10/31 応募状況 土佐の料理传承人が作る郷土料理 2団体、2品推薦 (今後の予定) 土佐の料理传承人選定委員会 1月予定		【課題】 ・土佐の料理传承人の高齢化に伴う、郷土料理の技術継承のための新たな後継者育成と、新たな土佐の料理传承人の掘り起こし方についての検討が必要。 【今後の取組】 ・郷土料理伝承講座の開催 4回(うち直販所と連携 1回) ・新たな土佐の料理传承人の掘り起こし、選定

	今年度の当初計画(P)	今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定 (C・A)
地産地消	・直販所維持に向けた経営力強化のための直販所間取引の仕組みづくり ・直販所の経営発展に向けたアドバイザーの派遣 ・直販所における農産物等の事故防止に向けた農林水産物直販所「安心係」養成講座の開催 安心係養成講習会(4地区4回) 7/11 安芸市 7/16 須崎市 7/17 四万十市 7/26 高知市 ※須崎市及び高知市にてWeb併用予定	・直販所交流商談会の開催 6/14(南国市) 参加10店舗 11/29(高知市) 参加11店舗 ・直販所間取引アンケートの実施 82店舗中23店舗の取引確認 ・高知農山漁村発イノベーションサポートセンター(5/21 開設)によるアドバイザーの派遣 2店舗 ・農林水産物直販所「安心係」養成講座(当初計画どおり)4地区4回開催 参加者計 143名 安心係配置135店舗中123店舗	【成果と課題】 ・直販所経営力強化 アンケートで直販所間取引の現状と取引に向けた課題が把握された。 直販所間取引の自立に向けた具体的手法等の情報共有が必要。 ・直販所「安心係」養成講座 安心係配置店舗数の増加が必要。 【今後の取組】 ・直販所間取引を希望する店舗への取引実施に向けた個別支援 ・直販所個々の課題解決に向けた支援(アドバイザー派遣) ・安心係養成講習会の継続と未設置店舗への受講呼びかけ
環境保全型農業の推進	○環境保全型農業に係る広報資材等を活用した販促活動でのPR ○量販店バイヤー等による産地視察及び一般消費者向けイベントでの環境保全型農業の紹介	・消費者向けイベントでの紹介(天敵昆虫の実物観察、模型展示等) ①「高知はとびっきり美味しい! 地産地消フェア」(4/21、10/20 イオンモール高知) ②「実りのフェスティバル」(11/1~2サンシャインシティワールドインポートマートビル) ・量販店バイヤー等への紹介(産地園場視察)10/30、11/6、11/8 安芸市内等	【成果と課題】 ・多くの消費者及び実需者に取り組み紹介ができた。 ・継続した取り組みが必要。 【今後の取組】 ・イベントや産地招へいの機会などを通して環境保全型農業を紹介していく。

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【県民生活課】	
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P40	
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組				
【施策目標】(令和11年度) 県内の食品ロス発生量を令和3年度現状値より5.2%削減(年1.3%)(R7年度)		<R4> (目標)20,546t (実績)28,764t	<R5> (目標)20,275t (実績) —	<R6> (目標)20,005t
【プロセス指標】(令和11年度) 食品ロス問題を認知し、食品ロス削減に取り組む人の割合90%以上(R7年度) 食べない食品や利用しない食材等をフードバンク等に寄附する人の割合3.4%以上(R7年度)		<R4> (目標)89.0% (実績)90.5% (目標)2.1% (実績)2.0%	<R5> (目標)89.4% (実績)86.2% (目標)2.6% (実績)1.5%	<R6> (目標)89.7% (実績)88.6% (目標)3.0% (実績)2.0%
【今年度の取組目標】 令和4年3月に制定した「高知県食品ロス削減推進計画」の達成目標(①県内の食品ロス発生量削減、②食品ロス問題の認知向上及び食品ロス削減に取り組む県民の割合増加、③未利用食材等をフードバンク等に寄附する県民割合増加)に対して引き続き啓発等に取り組む。			直近の実績値(R5年度)	
			上のとおり	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)
食品ロス削減	○フードドライブ活動啓発動画制作 ○食品ロス削減等に関する県民意識調査 ○てまえどり啓発 ○デジタルサイネージ広報 ○小学校での出前講座 ○啓発チラシ作成・配布 ○食品ロス実態調査 ○食品ロス削減月間(10月)に集中した啓発 新聞、生活情報誌、フリーペーパー、県広報紙「さんSUN高知」、ラジオ	・(株)フジとの食品ロス削減の推進に向けた取組みに関する協定締結(4月) ・フードドライブ活動啓発動画制作(6月)、動画による広報(9月～) ・食品ロス削減に関する県民意識調査(8月) ・てまえどり啓発キャンペーン(10月) ・小学校での出前講座(11月～) ・啓発チラシ作成(12月) ・食品ロス実態調査(11月) ・年間を通じた啓発、食品ロス削減月間(10月)に集中した啓発(ラジオ、新聞、生活情報誌、フリーペーパー、県広報紙、デジタルサイネージ)		【成果と課題】 食品ロス問題に対する認知度向上(R5:87.3%→R6:90.9%)や、食品ロス問題を認知した上で削減に取り組む県民割合の上昇(R5:86.2%→88.6%)等、これまでの啓発等の取組の一定の効果がみられる一方、フードドライブ活動が計画の目標値に届いていないため、啓発を続け行動変容を促す必要がある。 【今後の取組】 引き続き啓発を続けていくとともに、R7年度は食品ロス削減推進計画策定に向けて、今後の食品ロス削減に対する方針を定める。

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【薬務衛生課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【プロセス指標】(令和8年度) ・消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数:90回以上 ・消費者を対象とした食品表示に関する講習回数:10回以上 ・意見交換会(リスクコミュニケーション)の開催:5回以上		<R4> 食品衛生に関する講習 18回 食品表示に関する講習14回 意見交換5回	<R5> 食品衛生に関する講習 66回 食品表示に関する講習17回 意見交換7回
【今年度の取組目標】 ・食品安全に関する情報の提供:随時 ・食品表示の普及啓発:随時 ・意見交換会開催:5回以上		直近の実績値 (R6年度実績)	
		食品衛生に関する講習 34回 食品表示に関する講習 10回 意見交換 7回	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
普及啓発	○食品安全に関する情報の提供 ・食中毒予防の普及啓発 ・食品衛生法改正の情報提供 等 ○食品表示の普及啓発 (参考:事業者向け) ・食品衛生法に関する周知・指導 (HACCPに沿った衛生管理、営業許可・届出、食品リコール制度等) ・適正な食品表示の普及啓発・指導	※R6.11末時点(高知市分除く) ・消費者向け食品衛生講習 34回 ・消費者向け食品表示講習 10回 ・高知県Xでの情報発信 (参考) ・事業者向け食品衛生講習 159回 ・事業者向け食品表示講習 90回	
		【成果と課題】 ・HACCPに沿った衛生管理について、講習会の回数を増やす等、事業者に向けて重点的に啓発し指導を行っている。 ・R6年の食中毒発生件数は16件(県9、高知市7(R6.11末時点))で、全国と同じく増加傾向にある。 【今後の取組】 ・十数年ぶりにキノコとふぐの食中毒事例の発生あり、道の駅や釣り具店等に向けて啓発中。 ・引き続き講習会等の機会やホームページ等での普及啓発を行う。	
相互理解	○意見交換によるリスクコミュニケーションの推進	・意見交換会:7回 -食中毒予防について -手洗い効果体験実習 -添加物の使用について -作物への農薬使用について 等 ・食の安全安心推進審議会分科会:1回	
		【成果と課題】 ・各福祉保健所及び薬務衛生課において意見交換会を開催し、各テーマに関する情報提供や意見交換を行った。 【今後の取組】 ・今年度に予定していた意見交換会は実施終了し、アンケートの内容を参考に今後も継続して実施していく。	

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【水産業振興課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【今年度の取組目標】 ・漁業指導所による漁業に関する講義や、調理実習等の普及啓発を行う。 ・漁業士会や漁協女性部等と連携し、鰹の薫焼き体験、一本釣り模擬体験等を行ったり、魚のさばき方の学習、またそれらの地場産品を使用した郷土料理作りや実食を行う。		<R4> 小学校(延べ14校)396名 中学校(延べ4校)122名 その他福祉施設等(延べ5箇所)144名	<R5> 小学校(延べ19校)625名 中学校(延べ8校)195名 その他福祉施設等(延べ3箇所)37名
		直近の実績値 (令和6年度)	
		小学校(延べ14校)372名 中学校(延べ6校)153名 その他福祉施設等(延べ1箇所)4名	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
魚食普及活動	○地元食材による魚食調理実習(計画) 【室戸、中央、清水、宿毛】 小学校(延べ17校) 中学校(延べ5校) その他福祉施設等(延べ3箇所)	◆地元食材による魚食調理実習(実績) 【室戸】 小学校(4校)102名 【中央】 小学校(1校)59名 【宿毛】 小学校(9校)211名 中学校(6校)153名 【清水】 その他福祉施設等(1箇所)4名	【成果と課題】 ○成果:実施後のアンケートにて、「今後も続けるべき」や「家での魚食の割合を増やしたい」との声が上がった。また、料理教室では、1人1匹ずつ魚を捌き、調理してもらうことで、正しい魚の調理方法や地元でとれた魚のおいしさを知ってもらうことができた。 ○課題:実施主体となる漁業者の高齢化や人材不足があげられる。また、以前から毎年行っている学校や漁業者の親族がいる学校からの体験の要望は届くが、それ以外の学校における需要の掘り起こしが困難。 【今後の取組】 【中央】 小学校(2校)※2月実施予定 【宿毛】 中学校(1校)※1月末実施予定 【清水】 その他福祉施設等(1校) ※1月実施予定 高校(2校)※2月実施予定

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【漁港漁場課】	
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44	
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組				
【今年度の取組目標】 ・県は高知県漁協女性部と連携し、地場産のカツオを使用した、「カツオのたたき」づくり体験を行う。		<R4> 小学校1回	<R5> 小学校1回	<R6> 小学校1回
		直近の実績値 (令和6年度)		
		・食育講座 実施回数:小学校1回		
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定 (C・A)
食育	地元食材による魚食調理実習(計画) 小学校(延べ1校)	食育講座、体験 実施回数:小学校1回(大月小学校)27名		【成果と課題】 例年、西日本信用漁業協同組合連合会、漁協女性部、高知県漁港漁場協会に協力いただき開催が実現しており、カツオの捌き方や焼き方等の指導は漁協女性部が主体的に行っているが、漁協女性部の高齢化により次年度以降の開催が不透明。 【今後の取組】 本体験を継続するため、漁協女性部のサポート体制の強化(水産振興部や漁業指導所の専門知識を有している職員に協力いただく等)

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【水産物外商室】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【今年度の取組目標】 ☐ 「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き実施。		<R4> パートナー店 316店舗	<R5> パートナー店 286店舗
		直近の実績値 (令和6年度)	
		☒ 「今日はさかなにしよう」推進パートナー店 登録店舗数 286店舗	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定 (C・A)
地産地消の推進	☐ 「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き行い、県内の量販店・小売店と連携できる形を作る取組を継続して実施	☒ 「今日はさかなにしよう」推進パートナー店 登録店舗数 286店舗	【成果】 ・「今日はさかなにしよう」推進パートナー店 登録店舗数 286店舗 【課題】 ・消費者における魚離れ 【今後の取組】 ・「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き実施し、店舗への販促物の配布により県産水産物のPRを図る

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健体育課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【施策目標】(令和11年度) ・学校給食における地場産物を使用する割合(金額ベース) 目標値60%		<R4> 地場産物活用率 (金額ベース) 53.7%	<R5> 地場産物活用率 (金額ベース) 58.6%
【今年度の取組目標】 ・地場産物活用状況(活用率)をもとに献立の傾向や課題を分析し、各校の栄養教諭等に研修会等で課題や改善策について周知することで、地場産物活用割合の向上を図る。		直近の実績値(R6年度)	
		地場産物活用率 (金額ベース) 56.4%	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	
		課題と今後の取組予定(C・A)	
地産地消の推進	○関係機関に取組依頼及び周知 ・市町村(学校組合)教育委員会 ・県立学校長 ・高知県学校栄養士会 ○地場産物活用割合60%(金額ベース)を目指した献立の実施 ・高知の食べものいっぱい入っちゃん日 :毎月 1 回 (任意の日) ・高知家のカレー(カレーの日):6月19日 ・高知家おだし(だしで味わう和食の日) :11月24日 ○取組事例の報告(12月)	【成果と課題】 ・地場産物を活用した学校給食の提供や給食を活用した食に関する指導の実施について周知した。 ・高知県学校給食会の会報で地場産物等を活用した取組事例を紹介した。 【今後の取組】 ・地場産物等を取り入れた献立や学校給食を活用した食に関する指導等、各校での取組事例を周知していく。 ・現在の取組を継続させるとともに、各取組から得られた成果と課題を踏まえ、今後の取組につなげていく。	
	○市町村(学校組合)教育委員会及び県立学校長に取組及び報告依頼(5月) ○高知県学校栄養士会の研修会において地場産物の紹介と活用について依頼(5月) ・地場産物活用率の推移について確認 ○地場産物を活用した献立の周知 ・高知県学校給食会会報での紹介 ・地場産物を活用した「学校給食用レシピ100」を保健体育課ホームページに掲載 ○各学校等において取組実施		

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】
第3節 持続可能な食の理解と継承		計画冊子	P39～P44
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)環境に配慮した食育の推進 (3)食の安全・安心の確保 (4)地産地消の推進 (5)災害時の栄養・食生活支援の取組			
【施策目標】(令和11年度) ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村災害時保健活動マニュアルの策定状況:34市町村			
【今年度の取組目標】 ・市町村災害時保健活動マニュアルに南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2の内容を盛り込むことの支援			<R5> 5市町村
			直近の実績値(R6年度) ・食育講座実施回数:115回 ・食育イベント実施回数:46回 ・市町村災害時保健活動マニュアルに栄養食生活支援の盛り込み:9市町村
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)
食文化の継承	○ヘルスメイトによる食育講座・食育イベントによる地域食材や料理の紹介	○食育講座では、地域食材を使った野菜レシピの配布、食育イベントでは地域食材の紹介も併せて実施	【成果と課題】 ・体験型のイベントにより、食育への関心を高めた。 【今後の取組】 ・食育講座、食育イベントの継続した実施
災害時の栄養・食生活支援	○災害時栄養・食生活支援活動研修会の開催 ○ガイドラインVer.2を市町村災害時保健活動マニュアルに盛り込むことの支援 ○災害時保健活動情報伝達訓練での活動マニュアルの検証(1月)	○災害時栄養・食生活支援活動研修会を実施予定(2/5) ○福祉保健所が市町村災害時保健活動マニュアルにVer.2盛り込むことを支援(9市町村盛り込み済、19市町村盛り込み予定) ○県栄養士会との協定に係る情報交換会の実施(12/24) ○災害時保健活動情報伝達訓練での活動マニュアルの検証(1/22)	【成果と課題】 ・県栄養士会との情報交換会により、取組の共有や災害時の窓口の確認ができた。 ・災害時の受援体制の整備を進めていく必要がある。 【今後の取組】 ・県栄養士会との定期的な情報共有 ・受援体制の整備については、進め方も含め検討していく。

令和6年度 第4期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】		
第4節 食を育む環境づくり		計画冊子	P45～P49		
(1)食育に関する人材育成 (2)企業や関係団体などとの連携 (3)県民運動の推進 (4)デジタル化への対応					
【施策目標】(令和11年度) ・食生活改善推進員の数:1,300人維持 ・食育に関心を持っている人の割合:全国平均値以上 ・1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数(月平均人数):23,000人		ヘルスメイト数 食育に関心を持っている人の割合 1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数	<R4> 1,403人 58.9% -	<R5> 1,336人 - 14,411人	<R6> 1,262人 - 16,682人
【プロセス指標】(令和11年度) ・減塩プロジェクト参加企業数:40社 ・食育月間の取組:70回 ・食育の日の取組:15回 ・やさいの日の取組:10回		・減塩プロジェクト参加企業数 ・食育月間の取組 ・食育の日の取組 ・やさいの日の取組	<R5> 35社 27回 5回 14回	<R6> 35社 47回 11回 3回	
【今年度の取組目標】 ・食生活改善推進協議会での会員増に向けた検討を実施 ・人材育成研修会の実施 ・量販店と連携した行動変容の促進			直近の実績値(R6年度) ・減塩プロジェクト 35 社 ・「食育月間の取組」 47 回 ・「食育の日の取組」 11 回 ・「やさいの日の取組」 3 回 ・「1日1回以上健康パスポートアプリを利用している人数(月平均人数)」16,682人		
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)		
食育に関する人材育成	・食生活改善推進協議会養成教室の開催 ・会員増に向けて協議(9/9) ・行政栄養士人材育成ガイドラインに基づく人材育成研修会の開催(新任期・中堅期・全対象)	・市町村において養成教室の実施(77名養成) ・県協議会において会員増に向けた取組を協議(9/9) ・行政栄養士人材育成研修会 新任期(6/18)(11/18) 中堅期(8/7) 全対象(10/3)	【成果と課題】 ・会員増に向けた取組について、会員が集まる研修会で共有できた。 ・地区組織活動の必要性の理解や活動を楽しめる企画が必要 【今後の取組】 ・R7年度には、中国・四国ブロック研修会が高知で開催され、活動の意義の学習や仲間づくりのよい機会となるため、多くの会員が参加できるよう進めていく。		
企業等との連携	○高知家健康チャレンジ(9月) ・量販店等と連携した行動変容の促進	○高知家健康チャレンジ(9月) ・量販店やコンビニで野菜摂取に関する啓発を実施(量販店の野菜関連商品に健康パスポートヘルシーポイントが取得できるシールを貼付、特設コーナー・POP等の設置、販促チラシへの掲載等)	【成果と課題】 ・官民協働により、生活習慣病予防の総合的な普及啓発を拡大し、さらなる行動変容につなげていく必要がある。 【今後の取組】 ・企業等と連携した総合的な普及啓発を継続し、健康づくりへの関心を広める。		
県民運動の推進	・食育月間等における取組調査(4月) ・食育月間・食育の日等食育活動の実績調査(8月、1月) ・食育月間・食育の日・やさいの日に合わせたイベントの実施 ・「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2024」への参加協力	・食育月間等における取組調査(47件) ・食育月間以外の月の取組(35件) ・食育の日の取組(11件) ・「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム」への協力	【成果と課題】 ・食育の取組については、提出機関の固定化や件数も伸び悩んでいる。 【今後の取組】 ・R7年度からは県ホームページに掲載することで、取組を広く周知し件数の増加を図る。		

今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定 (C・A)
デジタル化への対応	・朝食かんたんレシピのHP掲載 ・高知家健康パスポートアプリを活用した定期的な健康情報発信	○朝食かんたんレシピのHP掲載(5月) ○高知家健康パスポートアプリによる健康情報の発信 ・健康クイズによる食に関する情報発信	【成果と課題】 ・クイズ形式により栄養に係る情報発信ができた。 【今後の取組】 ・啓発資材のホームページの掲載や健康パスポートアプリを活用し、個人の健康づくりの取組を支援していく。

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

生産者・事業者（生産者）
高知県農村女性リーダーネットワーク

<令和6年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	農村女性リーダーネットワークでは、中部地区が8月23日（金）に岡豊高校にて、伝承料理講習会を行いました。これは、県の農産物マーケティング戦略課が開く講習会に高校などの教職員や女性リーダー、知り合いなどの一般の方が参加する形で行われました。大豊町の銀不老豆を使ったちらし寿司など数種類を作りました。 また、11月24日（日）には東部地区が生見地区集会所（東洋町）にて、伝承講座が行われました。ここでは、こけらずしや里芋を使ったきんとんなどを作りました。この講座には、中部地区からもこけらずしを作っていたい方などが参加しました。 機会があれば、色んな地域の料理を習ってみたいという人は意外と多く、日程の問題もありますが、交流があれば、別の地域で作ることができる人が「できる」というのは、良いことだと思いました。 料理だけではなく、昔のことを受け継いで行くことの大切さもとても感じました。
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づ くり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

生産者・事業者（流通事業者）

JA高知県

<令和6年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第3節 (3) 地産地消の推進 ・組合員を対象とした広報誌「こうぐり」で、産地や品目、レシピの紹介を通じて地元の農畜産物への理解促進を図っている。 ・JAグループで「国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産する」ことを意味する「国消国産」の取り組みを実施。全国展開と併せて、県独自で「おいしい作物の、まずい話」をキャッチコピーとした広報活動を行うなど啓発活動に取り組んでいる。 ・県内各地のJA直販所を通じて、国消国産・地産地消の推進、地域農業の情報発信、生産者と消費者の交流を図っている。 第4節 (1) 第5期親子あぐりスクール 開催時期 令和6年4月～令和6年12月（全5回） 対象者 親子ペア15組32人 内容 県内産地での農業体験や加工品づくり等 (2) 第5期男の料理教室 開催時期 令和6年7月～令和6年11月（全5回） 対象者 男性14人 内容 シェフを講師に招いた料理教室
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

生産者・事業者（販売者）
株式会社 サニーマート

<令和6年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 (1)～(3)：親子料理教室（とさのさと御座店K+にて） 1月巻き寿司教室12組24名 2月 イタリアン10組20名 4月釣り講座&握り寿司6組12名 5月 焼きそば10組20名 6月イタリア父の日6組12名 7月実験アイスクリーム12組32名 9月イタリア6組12名 12月イタリア6組12名・木のｽｰﾂ作り7組16名 To.75組160名参加 (3)：夏休み企画「サニマでピンゴ」 食品ロス・歯みがき・あいさつ・お手伝い・体を動かす、 などゲーム感覚でご家族参加型イベント 666名参加 第2節 (1)：毎月の食育活動でバランスを考えた1食分食事提案
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	第3節 (1)・郷土料理教室（年4回）・梅酒教室など（K+にて） ・季節の行事食やいわれ 関連レシピ・POP（売場にて） (3) 社内の部署毎で勉強会（衛生・品質管理・表示法等） (4) 地元生産者様による料理教室 (5)・ローリングストック・災害時の調理力（高岡店毎月食育活動） ・10月食品ロス月間企画→防災備蓄食寄贈 食品ロス削減企画→こども食堂寄付 ・地域ヘルスメイト様による災害時の備え・防災食の紹介・試食等 アクシスいの店6月
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	第4節 (1)・毎月の食育担当者会議にて、食材や料理について勉強会実施（味噌作り・寿司づくり・みりん活用等） ・社内食育活動発表大会開催（6月審査～8月表彰） (2)・高知県栄養士会様：郷土料理講師派遣（年4回） ・高知市健康作りイベント：高須・あその店10/9・11日 (4)健康パスポートアプリの活用 ・県下店舗へ毎月特典ご利用結果報告 ・料理教室でのご案内時にアプリ・特典のご説明等

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

※令和6年度の取組の進捗状況をご記入ください。

地域食育活動関係者
高知県食生活改善推進協議会

<令和6年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 ・食育講座を合計100回実施 ・朝食摂取の重要性やバランスのよい食事の摂取等に関する健康教育や食の自立を促す講話 ・調理実習（朝食づくり）を行い、家庭に持ち帰り実践するよう促す ・アンケート実施 ・食育講座テキスト配布
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づ くり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

地域食育活動関係者
NPO法人地域サポートの会さわやか高知

<令和6年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	健康講座（団体 NPO法人等） サロンさわやか（居場所）のカフェで食事提供（毎週火曜日） 第1・2・3週はモーニング 第4週はランチ
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	食文化に関する講座（専門学校・大学） NPO・関係団体等と連携して大学生・子ども食堂への食材支援 山菜（4月14日）・梅（6月22日）・柚子・こんにゃくいも等（11月17日）の収穫と加工体験・郷土料理（すし・半夏団子・こんにゃく・天ぷらなど）づくり（幼児・中・高・専門学校・大学生対象） 行政・NPO・関係団体等と連携して、郷土料理伝承講習会（栄養士会・NPO・団体・留学生等対象） 世界のシェフ6名に、高知で和食文化研修開催（7月8日～20日） 次回は令和7年2月16日～3月1日予定 高知美食学プロジェクトに協力
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	酢みかんと土佐すし文化の啓蒙活動 高知の食文化に関して、新聞・テレビ・ラジオ・雑誌・SNSでの発信、執筆等

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

地域食育活動関係者
公益社団法人 高知県栄養士会

<令和6年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	○乳幼児健診時の栄養相談 ○赤ちゃん会での栄養相談 (4月：高知・幡多地区) ○食育相談 ○栄養ワンダー・オンライン2024で啓発 ○特定保健指導 ・担当者会・ステップアップ研修 ○生活習慣病予防対策栄養講座 ○県民公開講座「大人こそ楽しもう！むずかしくない食育」 ○歯科と栄養連携事業（人生100年歯科と栄養の健康すごろく） ○腎臓病料理教室 ○高知市いきいき健康チャレンジ2024に協力 ○栄養ワンダー2024で啓発 ○生涯教育実務研修会「循環器疾患：心不全について」、「糖尿病と高血圧～その病態と様々な治療薬を理解しよう～」、「病院・施設の現場で活用できる口腔ケア」 ○外来栄養食事指導推進事業 ・圏域ごとの連絡会・事例検討会（高知・安芸・須崎・幡多） ○高齢者の栄養・食の自立支援事業 ・個別地域ケア会議での栄養・食生活アドバイス ・介護予防事業（オンライン介護予防教室）
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	○災害時食支援体制整備事業 ・JDA-DAT高知チームスタッフ養成・スキルアップ研修 ・JDA-DATリーダー育成研修会 ・県の南海トラフ地震対策情報伝達訓練に合わせ「JDA-DAT高知」 応援要請訓練の実施 ・2024年度高知県との災害協定に基づく情報交換会 ・防災イベントへの参加（高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバル・こうち男女共同参画センター防災フェスタ） ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルの充実 (高知県栄養士会災害対応アクションカードの作成等)
第4節 食を育む環境づ くり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	・生涯教育実務研修会の開催 ・「栄養の日（8月4日）・栄養週間（8月1日～7日）」啓発 ○ 栄養ワンダー2024（7月1日～8月31日） ・「高知市いきいき健康チャレンジ2024」応援講座 栄養編 講演：「生活習慣病を予防しよう！今日から役立つ食事の話」 ○加工食品の栄養成分値算定 ・栄養成分表示研修 ・消費者団体等との意見交換会

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知縣市町村教育委員会連合会

<令和6年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 ☐ 栄養教諭（兼務発令）による給食指導 ☐ 教科・領域を活用した授業 ☐ 6月「食育月間」の取組 ☐ 10月「高知の食べものいっぱい入っちゃん日」 ☐ 11月「新米を味わう一週間」「和食の日」 ☐ お楽しみ献立・行事食 ☐ 日々の給食指導
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	第2節 ☐ 生活リズムチェックカードを活用した取組（食生活の見直し・改善） ☐ 教科・領域を活用した授業
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	第3節 ☐ 学校給食週間を通した郷土料理の伝承 ☐ 「残食0」に向けた取組（SDGsの視点で） ☐ 1月「全国学校給食週間」地元食材を生かした学校給食、減農薬米の使用 ☐ 9月「防災給食」の実施（防災学習、宮城県岩沼市との交流・連携）
第4節 食を育む環境づ くり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	第4節 ☐ 「あのお魚屋さんがやってきた」料理体験学習 ☐ 「食品ロスをなくそう」総合的な学習の時間 ☐ 栄養教諭を目指す学生の実習受け入れ ☐ 学校給食運営委員会・学校給食アドバイザー会議の開催

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知県学校栄養士会

<令和6年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の 未来を担う 子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	- 朝食摂取率の向上を目指し、児童生徒の実態把握のための朝食アンケートを実施（小5、中2） 小5：3,378名 中2：2,308名 毎日朝食を食べる 小5 83.9%（R5：83.8%） 毎日朝食を食べる 中2 76.1%（R5：76.1%） ほぼ横ばい状況 結果をもとにした各学校における取組 - 給食時間や家庭科・特別活動等の時間に、栄養教諭による食に関する指導を実施（調理実習等の体験学習を含む） - 学校給食の時間が楽しく和やかな時間になるような献立等の工夫（旬、地場産物、行事、伝統食、お楽しみ等）
第2節 健康長寿を 実現する 食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な 食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	- 土佐伝統食研究会の指導のもと、高知県の食文化についての研修を実施し、学んだことを学校給食や授業を通して児童生徒に伝える 8月26日（参加者30名） 鯛のたま蒸し、たまご巻き寿司、けんかもちなど - 学校給食では「食育月間」「食育の日」「高知の食べものいっぱい入っちゃう日」などを活用して地場産物を積極的に活用 ※食品数ベースから価格ベースになったことによる課題 - 学校給食を「生きた教材」として児童生徒に地場産物や郷土料理への理解を深める取組を実施 高知の食べものいっぱい入っちゃう日、食育の日、食育月間などにおける取組
第4節 食を育む 環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	- 栄養教諭等の資質向上のための研修を実施（年3回） 5月10日 総会並びに研修会（参加者79名） 7月29日 夏期研修会（参加者82名） - メンター制度の導入 5月及び7月の研修会における研究協議 地区ごとの研修会におけるメンター会の実施 - 栄養教諭が作成した指導用のデジタル教材や指導の実践事例を共有し、児童生徒に対する指導の充実を図る 実践集録のデータ化 地区ごとに作成した教材の共有 （Googleドライブの活用） …など

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会

<令和6年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	・保幼小中高PTAが連携して「早ね早おき朝ごはん」運動を推進している。(生活リズムチェックカード、生活リズム名人認定証の取組など) ・「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2024」には保幼小中高PTAが実行委員として参画した。
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づ くり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

第4期高知県食育推進計画進捗状況シート

教育・学校関係者
高知県保育士会

<令和6年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第57回 全国保育士会研究大会（in高知）に、保育士・栄養士・調理員が参加し、「食べる力を育む保育」、「家庭や保小中行政と連携した食育活動」などを学び食育の重要性を多方面から共有し、食育推進体制の整備や、職員の意識向上、質の向上に務めた。保育士会給食部会でも、食育に関する情報交換や研修を行い適切な食の提供方法や、災害時の食の確保や提供の方法などを学び関係職員の質向上に務めた。
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 持続可能な食の 理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 環境に配慮した食育の推進 (3) 食の安全・安心の確保 (4) 地産地消の推進 (5) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づ くり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 (4) デジタル化への対応	

令和6年度「食育月間」等の取組実績一覧表

参考資料

No	報告機関	取組団体など	実施機関・場所	取組の名称	取組実施期間
1	安芸市井ノロ小学校	安芸市井ノロ小学校	安芸市井ノロ小学校	ナスの収穫体験、ナスを使用した調理実習	食育月間
2	東洋町立野根小学校	東洋町立野根小学校	東洋町立野根小学校	食育月間の取組「よくかんで食べよう」	食育月間
3	香美市立大宮小学校	香美市立大宮小学校	香美市立大宮小学校	地場産品活用ウイーク	食育月間
4	香美市立山田小学校	香美市立山田小学校、 香美市立土佐山田学校給食センター	香美市立山田小学校	学校給食における「地産地消ウイーク」の実施	食育月間
5	四万十町立七里小学校	四万十町立七里小学校、四万十町役場企画課、株式会社アッシュ、もぐにい管理事務局	四万十町立七里小学校	「食品ロス削減に係る小学校向け出張授業」について ～もぐにいと食品ロスについて考えよう～	食育月間
6	四万十町立東又小学校	四万十町立東又小学校	四万十町立東又小学校	1 『き・あか・みどりのたべものをしよう』 2 『集中力が続く朝ごはんを考えよう』	食育月間
7	四万十町立十川小学校	四万十町立十川小学校	四万十町立十川小学校	食品ロス削減に係る出前授業	食育月間
8	大月町立大月小学校・大月中学校	大月町立大月小学校・大月中学校	大月町立大月小学校・大月中学校	「みんなで育てる大月の子ども」大月食材100%給食	食育月間
9	高知市立潮江東小学校	高知市立潮江東小学校	高知市立潮江東小学校	伝統野菜「潮江菜」の学習（総合的な学習の時間）	食育月間
10	高知市江ノロ小学校	高知市江ノロ小学校	高知市江ノロ小学校	「残さず食べよう週間」	食育月間
11	高知市立一宮小学校	高知市立一宮小学校	高知市立一宮小学校	朝食の大切さ	食育月間
12	高知市立泉野小学校	高知市立泉野小学校	高知市立泉野小学校	健康参観日の開催	食育月間
13	高知市立介良小学校	高知市立介良小学校	高知市立介良小学校	さつまいもの栽培体験（苗植え）	食育月間
14	高知市立横浜新町小学校	高知市立横浜新町小学校	高知市立横浜新町小学校	給食カルテ	食育月間
15	高知県	高知県	高知県	健康づくりひとくちメモの取組	食育月間
16	高知市認定こども園やえもん幼稚園	高知市認定こども園やえもん幼稚園	高知市認定こども園やえもん幼稚園	とうもろこし皮むき体験	食育月間
17	高知市認定こども園やえもん幼稚園	高知市認定こども園やえもん幼稚園	高知市認定こども園やえもん幼稚園	食材への興味を持ち、感覚を楽しむ	食育月間
18	高知市認定こども園やえもん幼稚園	高知市認定こども園やえもん幼稚園	高知市認定こども園やえもん幼稚園	オクラを使った制作を通し、食材への興味を持つ	食育月間
19	高知市認定こども園やえもん幼稚園	高知市認定こども園やえもん幼稚園	高知市認定こども園やえもん幼稚園	規則正しい生活をしよう	食育月間
20	高知市認定こども園やえもん幼稚園	高知市認定こども園やえもん幼稚園	高知市認定こども園やえもん幼稚園	歯科衛生指導	食育月間
21	高知市認定こども園やえもん幼稚園	高知市認定こども園やえもん幼稚園	高知市認定こども園やえもん幼稚園	「たべものを大切に」「食材の栄養を色で分けてみよう」	食育月間
22	社会福祉法人長い坂の会うららか保育園	社会福祉法人長い坂の会うららか保育園	社会福祉法人長い坂の会うららか保育園	お箸の持ち方・食べる姿勢の実施	食育月間
23	社会福祉法人長い坂の会うららか保育園	社会福祉法人長い坂の会うららか保育園	社会福祉法人長い坂の会うららか保育園	お箸の持ち方の実施	食育月間
24	社会福祉法人長い坂の会うららか保育園	社会福祉法人長い坂の会うららか保育園	社会福祉法人長い坂の会うららか保育園	栽培、収穫の実施	食育月間
25	社会福祉法人長い坂の会うららか保育園	社会福祉法人長い坂の会うららか保育園	社会福祉法人長い坂の会うららか保育園	野菜に興味を持ってもらう実施	食育月間
26	梶原町立幼保連携型認定こども園梶原こども園	梶原町立幼保連携型認定こども園梶原こども園	梶原町立幼保連携型認定こども園梶原こども園	食育学習会「もぐもぐ教室」と給食試食会の実施（3歳児親子）	食育月間
27	梶原町立幼保連携型認定こども園梶原こども園	梶原町立幼保連携型認定こども園梶原こども園	梶原町立幼保連携型認定こども園梶原こども園	野菜の栽培	食育月間
28	香南市立野市東保育所	香南市立野市東保育所	香南市立野市東保育所	菜園活動（収穫・食育）	食育月間
29	宿毛市立小筑紫保育園	宿毛市立小筑紫保育園	宿毛市立小筑紫保育園	菜園活動を通して、野菜を好きになろう～5歳児	食育月間
30	室戸市	室戸市	室戸市	健診会場での栄養相談の実施	食育月間
31	芸西村	芸西村	芸西村	幼児健診手づくりおやつを紹介・野菜摂取普及	食育月間
32	本山町	本山町	本山町	広報による「食育月間」「食育の日」の普及啓発	食育月間
33	土佐町食生活改善推進協議会	土佐町食生活改善推進協議会	土佐町内の小・中学校	食育および歯と口の健康啓発活動	食育月間
34	高知市	高知市、オーテピア高知図書館	高知市役所本庁舎 オーテピア高知図書館	図書展、パネル展	食育月間
35	高知市	高知市、高知市歯科医師会、高知学園短期大学	高知市内の小学校等	歯科保健と連携した食育の啓発	食育月間
36	高知市	高知市、せんだんの木	高知市役所本庁舎	食育の啓発	食育月間
37	梶原町	梶原町	梶原町立認定こども園	もぐもぐ教室	食育月間
38	梶原町	梶原町	梶原町立雲の上の図書館	町立雲の上の図書館との食育月間コラボ	食育月間
39	四万十市健康推進課	四万十市健康推進課	四万十市健康推進課	食生活について考えよう（SNS・広報の配布）	食育月間
40	土佐清水食生活改善推進協議会	土佐清水食生活改善推進協議会	土佐清水食生活改善推進協議会	土佐清水市健康展	食育月間
41	JA高知県青壮年部土佐香美本部 夜須支部	JA高知県青壮年部土佐香美本部 夜須支部	香南市立夜須小学校	農産物の出前授業	食育月間

42	JA高知県青壮年部土佐香美本部 野市支部	JA高知県青壮年部土佐香美本部 野市支部、香南市、野市小学校	香南市立野市小学校	学童農業事業	食育月間
43	JA高知県青壮年部土佐香美本部 夜須支部	JA高知県青壮年部土佐香美本部 夜須支部、香南市、夜須小学校	香南市立夜須小学校	学童農業事業	食育月間
44	JA高知県幡多地区	JA高知県幡多地区	JA高知県幡多地区	サツマイモの植え付け体験	食育月間
45	JA高知県幡多地区北幡営農センター	四万十町役場十和地域振興局、四万十町立十和小学校、JA高知県幡多地区北幡営農センター、四万十町立学校給食センター、野菜ソムリエ、(株)おかみさん市、奥大道加工グループ、高知県須崎農業振興センター高南農業改良普及所	四万十町立昭和小学校	昔野菜の食育活動（昭和小学校食育活動）	食育月間
46	土佐清水市漁業士連絡協議会	土佐清水市漁業士連絡協議会、子育て支援センター「どんぐりっこ」	子育て支援センター「どんぐりっこ」	魚料理教室の開催	食育月間
47	大月町	大月町	大月小学校	管内小学校での食育活動	食育月間
48	香南市立香我美中学校	香南市立香我美中学校	香南市立香我美中学校	コッ骨青春講座	食育月間以外
49	香美市立山田小学校・香美市土佐山田学校給食センター	香美市立山田小学校・香美市土佐山田学校給食センター	香美市立山田小学校	防災給食	食育月間以外
50	香美市立大栃小学校	香美市立大栃小学校	香美市立大栃小学校	「ものべっ子Café」の実施	食育月間以外
51	本山町立嶺北中学校	本山町立嶺北中学校	本山町立嶺北中学校	「ぜんまい」について知ろう ～嶺北地域は日本一のぜんまいの産地～	食育月間以外
52	須崎市立新荘小学校	須崎市立新荘小学校	須崎市立新荘小学校	5・6年生食育講座 「いためて朝食のおかずを作ろう！！」の実施	食育月間以外
53	四万十町立影野小学校	四万十町立影野小学校	四万十町立影野小学校	①集落活動センター「仁井田のりん家」さんとの柏餅作り ②食育指導・給食訪問 ③収穫祭	食育月間以外
54	四万十町立十川小学校	四万十町立十川小学校	四万十町立十川小学校	収穫祭	食育月間以外
55	四万十町立昭和小学校	四万十町立昭和小学校	四万十町立昭和小学校	あゆの塩焼きを食べよう！	食育月間以外
56	高知市立江ノ口小学校	高知市立江ノ口小学校	高知市立江ノ口小学校	残さず食べよう運動	食育月間以外
57	高知市立十津小学校	高知市立十津小学校	高知市立十津小学校	「きゅうしょくのおはなし」 ～残食減少に向けた給食指導～	食育月間以外
58	高知市立朝倉第二小学校	高知市立朝倉第二小学校	高知市立朝倉第二小学校	食品ロス	食育月間以外
59	高知市立長浜小学校	高知市立長浜小学校	高知市立長浜小学校	皿鉢給食の実施	食育月間以外
60	高知市潮江東小学校	高知市潮江東小学校	高知市潮江東小学校	地域に伝わるお雑煮を作ろう	食育月間以外
61	高知市立潮江南小学校	高知市立潮江南小学校	高知市立潮江南小学校	災害時の食	食育月間以外
62	高知市立春野東小学校	高知市立春野東小学校	高知市立春野東小学校	ヘルスメイト（食生活改善推進員）による朝食講座の実施	食育月間以外
63	高知市立義務教育学校行川学園	高知市立義務教育学校行川学園	高知市立義務教育学校行川学園	生姜の栽培	食育月間以外
64	高知市立義務教育学校土佐山学舎	高知市立義務教育学校土佐山学舎	高知市立義務教育学校土佐山学舎	つなげよう！土佐山の恵み～山の恵み再発見～	食育月間以外
65	高知県立山田特別支援学校田野分校	高知県立山田特別支援学校田野分校	高知県立山田特別支援学校田野分校	防災給食	食育月間以外
66	高知県立中村特別支援学校	高知県立中村特別支援学校	高知県立中村特別支援学校	盲学校との献立交流	食育月間以外
67	高知県立盲学校	高知県立盲学校	高知県立盲学校	他校との交流 盲学校食育の日の取組	食育月間以外
68	高知県立須崎総合高等学校	高知県立須崎総合高等学校	高知県立須崎総合高等学校	日本料理（和食）講習会	食育月間以外
69	高知県	高知県	高知県	魚食普及活動	食育月間以外
70	室戸市	室戸市	室戸市	ケーブルテレビでの「野菜の日」の啓発	食育月間以外
71	本山町	本山町	本山町	広報による食に関する普及啓発	食育月間以外
72	土佐市・土佐市食生活改善推進協議会・サンシャインオリビオ店	土佐市・土佐市食生活改善推進協議会・サンシャインオリビオ店	土佐市・土佐市食生活改善推進協議会・サンシャインオリビオ店	土佐市食育推進イベント第2弾（全2回）	食育月間以外
73	黒潮町	黒潮町	黒潮町	食生活改善推進員による料理番組、レシピの紹介	食育月間以外
74	大月町・大月町食生活改善推進協議会	大月町・大月町食生活改善推進協議会	大月町・大月町食生活改善推進協議会	食育イベントの実施	食育月間以外
75	高知市	高知市	高知市	イオンモールSDGSイベント	食育月間以外
76	高知市	高知市	高知市	市役所本庁舎食堂レストランとの連携・協働による食育に関する啓発活動	食育月間以外
77	高知市	高知市	高知市	災害時等に備えた食料品備蓄・口腔ケアの啓発	食育月間以外
78	高知市	高知市	高知市	食育応援ネットワーク「こうちし食育やるぞねっ」と情報交換会の開催	食育月間以外

79	高知県	四万十市、中土佐町、越知町、本山町	中村南小学校、大野見小学校、越知小学校、本山小学校	食品ロス削減出前授業の実施	食育月間以外
80	高知県	高知県	高知県（全域）	「令和6年度食品の安全に関するリスクコミュニケーションノロウイルス食中毒について」の開催	食育月間以外
81	高知県	土佐市、土佐市社会福祉事業団 宇佐保育園	土佐市社会福祉事業団 宇佐保育園	地域の学校及び、お店訪問	食育月間以外
82	高知県	黒潮町、黒潮町立大方中央保育所	黒潮町立大方中央保育所	①菜園活動②塩体験・・・見学③ラッキョウ体験・・・収穫・試食（5月）、植える（9月）	食育月間以外
83	安芸市学校給食センター	安芸市学校給食センター	安芸市学校給食センター	毎月19日前後	食育の日
84	日高村佐川町学校組合立加茂中学校	日高村佐川町学校組合立加茂中学校	日高村佐川町学校組合立加茂中学校	食育掲示物	食育の日
85	津野町・津野町立中央小学校	津野町・津野町立中央小学校	津野町・津野町立中央小学校	保護者対象の調理実習	食育の日
86	四万十町・四万十町立北ノ川小学校	四万十町・四万十町立北ノ川小学校	四万十町・四万十町立北ノ川小学校	自分で作る簡単な朝食づくり	食育の日
87	四万十町・四万十町立大正中学校	四万十町・四万十町立大正中学校	四万十町・四万十町立大正中学校	食育の日の掲示物の掲示	食育の日
88	高知市・高知市立旭小学校	高知市・高知市立旭小学校	高知市・高知市立旭小学校	カツオの薫焼き体験「あのお魚屋さんがやってきた」	食育の日
89	高知市・高知市立神田小学校	高知市・高知市立神田小学校	高知市・高知市立神田小学校	酪農体験	食育の日
90	高知市・高知市立朝倉小学校	高知市・高知市立朝倉小学校	高知市・高知市立朝倉小学校	給食だよりの発行	食育の日
91	高知市・高知市立鏡中学校	高知市・高知市立鏡中学校	高知市・高知市立鏡中学校	竹を利用した食育活動	食育の日
92	高知県	高知市・高知市立旭小学校	高知市・高知市立旭小学校	あの魚屋さんがやってきた料理体験学習	食育の日
93	高知市	高知市	高知市	食育たより「わたしから始まる高知の食育」による啓発	食育の日